



榎原チャレンジ! 一歩前へ

下郷町立榎原小学校
学校だより No.22
令和2年 7月31日
文責:校長 酒井 健

◇1学期終了・・・例年より短い夏休みが明日から始まります。

例年でありましたら、先週の21日(火)から夏休みとなり、今頃は、子どもたちも楽しい充実した夏休みの真っただ中・・・であったことと思います。今年度は、コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業が16日間もあり、授業時数確保のため、夏休みが8月1日からとなってしまいました。併せて、感染拡大の終息が見えないまま夏休み開始となってしまったことは、非常に残念であります。現在においても、様々な制限がある中で子どもたちではありますが、感染予防に十分配慮していただき、安全で安心な休みとなるように願っております。

1学期は、1・2年生は5校時、3～6年生は6校時の日が多くありました。また、マスクを着用したり、常に手洗い・うがい、アルコール消毒をしたりという生活でもありました。当然、心身の疲れもあることと思います。この夏休みは、楽しい思い出づくりも必要ですが、ゆっくり、ゆったりと過ごすことも大切かと思えます。

2学期は、8月25日(火)からです。また、一まわり大きくなった88名の子どもたちと会えることを楽しみにしています。充実した夏休みをお過ごしください。



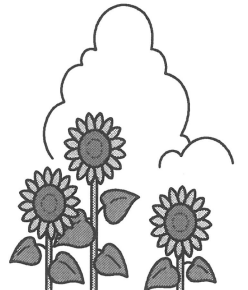
【旧榎原地区探検(3年)】



【クリーンセンター見学(4年)】



【大きく育てマイ朝顔(1年)】



◇岩澤寿子先生、これまでありがとうございました。

昨年度4月より、榎原小学校で支援員を勤めていただいた岩澤寿子さんが、本日付でご退職することとなりました。全学級、全校生の子どもたちに声をかけ、様々な支援をしていただきました。明日からは、会津若松市大戸にあります「会津児童園」に勤務されることになっています。

本日の第一学期終業式の後、全校の子どもたちとの「お別れの会」を行いました。岩澤先生の子どもたちとの常日頃の絆の深さが分かる、そのような「お別れの会」でした。

岩澤先生、これまで本当にお疲れさまでした。



校長のひとりごと

私の小学生の頃の「夏休み」で思い出されるのは、近くのベニマルの駐車場で朝のラジオ体操、一日一粒と言いつた肝油(二つ以上は食べていましたが)、友達と近くの原っぱで野球をしたり、虫取りをしたり。夜は学校の体育館に集まって育成会の映画大会、すいかを食べながら見た「8時だよ!全員集合!」・・・古き良き時代とでもいうのでしょうか。今と比べると、何となく時間がゆったりと流れていたように感じます。

ただ、子どもの時の「夏休み」のたくさんの思い出は、約50年経った今でも心から消えていないということが不思議です。子どもの頃に遊んでいた原っぱは、すでにマンションが並んでいます。世の中は、どんどん変わっていきますが、思い出だけは心の中に留まっている・・・。

榎原小学校の子どもたちも、今後、10年、30年経っても、「あの頃の夏休みは・・・」と思い出される、そんな夏休みにしてほしいなと思っています。